

2017 年度

韓国留学帰国報告書

実習先：慶熙大学校

実習期間：9月5日（火）～12月18日（木）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21016119
山口菜々子

目次

1 留学先及び実習期間.....	3
2 留学先概要.....	3
3 留学目的.....	4
4 留学内容.....	
4-1 留学のスケジュール.....	4
4-2 留学の詳細.....	7
5 当初目的・目標への達成度.....	8
6 反省・課題.....	9
謝辞.....	9

1. 留学先および実習期間

研修先：慶熙大学校 国際教育院

研修期間：平成 29 年 9 月 5 日(火)~平成 29 年 12 月 22 日(金)

※帰国は 12 月 28 日(木)

2. 留学先概要

(1) 大学について

慶熙大学は首都ソウルの回基という場所に位置している大学であり、幼稚園から大学院までの総合教育体制を備えた名門私立大学である。最寄駅は回基駅であり、大学の正門まで徒歩 15 分から 20 分の距離である。現在ソウル、スウォン、クァンヌンの 3 か所にキャンパスを構えている。韓国語を学ぶ機関である国際教育員はソウルキャンパスとスウォンキャンパスの 2 か所にある。

(2) 大学で行われている教育について

慶熙大学は数ある大学の中でも特に韓国語に力を入れている大学である。毎年 40 カ国からくる 1200 人以上の留学生が韓国語を勉強している。この学校の韓国語教育の特徴としては留学生のために慶熙大学の韓国人学生が韓国語の学習や韓国での生活を助ける『トウミ制度』が充実している。各学生に 1 名の韓国人学生が紹介してもらえ、1 対 1 で韓国語の上達の手伝いをしてくれる。韓国語が全くできない人でも、日本人のスタッフがいるので安心である。レベルは初級 1 から上級 2 までの 6 段階あり、1 クラス 7~15 名の少人数でとても学習のしやすい環境である。

3. 留学目的

韓国への留学の目的は語学の向上である。韓国で生活することによって日常会話の聞き取り能力と会話力を鍛えるという目的である。普段の日本の授業だけではこれらの能力を鍛えることは非常に難しいと考える。日本で学ぶだけでは実際韓国の人が喋っている会話を聞き取るようになるのは難しいが、韓国への留学によって常に韓国語が聞こえてくる環境で生活を送ることにより学力が向上するのではないかと考えたためである。

もう一つはコミュニケーション能力の向上である。様々な人と関わってコミュニケーション能力を向上させたい。これは言葉が通じなければ難しいことである。しかし、韓国語ができないので、ジェスチャーや表情で相手に伝えなければならない。言葉が完璧にできなくても、単語やジェスチャー、表情で伝えることができるようになることによって相手に伝える力が身につくのではないかと考える。以上の二つの能力を向上させることが今回の留学の目的である。

4. 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

4-1 留学のスケジュール

留学機関中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日 (曜日)	午前	午後
9	5 (火)		到着、入寮
	6 (水)	オリエンテーション、入校式	韓国語授業
	7 (木)	韓国語授業	
	8 (金)	韓国語授業	
	9 (土)		
	10 (日)		
	11 (月)	韓国語授業	文化授業(韓国の映画)
	12 (火)	韓国語授業	特別講義
	13 (水)	韓国語授業	文化授業(韓国の歌)
	14 (木)	現地学習	
	15 (金)	韓国語授業	文化授業(セミナー)
	16 (土)		
	17 (日)		
	18 (月)	韓国語授業	文化授業(韓国の映画)
	19 (火)	韓国語授業	特別講義
	20 (水)	韓国語授業	文化授業(韓国の歌)
	21 (木)	現地学習	
	22 (金)	韓国語授業	文化授業(セミナー)
	23 (土)		
	24 (日)		
	25 (月)	韓国語授業	文化授業(韓国の映画)
	26 (火)	韓国語授業	特別講義
	27 (水)	韓国語授業	文化授業(韓国の歌)
	28 (木)	韓国語授業	文化授業(セミナー)
	29 (金)	韓国語授業	
	30 (土)		
10	1 (日)		
	2 (月)		

	3 (火)		
	4 (水)		
	5 (木)		
	6 (金)		
	7 (土)		
	8 (日)		
	9 (月)	韓国語授業	文化授業(韓国の映画)
	10 (火)	韓国語授業	特別講義
	11 (水)	韓国語授業	文化授業(韓国の歌)
	12 (木)	韓国語授業	文化授業(セミナー)
	13 (金)	韓国語授業	
	14 (土)		
	15 (日)		
	16 (月)	韓国語授業	文化授業(韓国の映画)
	17 (火)	韓国語授業	特別講義
	18 (水)	韓国語授業	文化授業(韓国の歌)
	19 (木)	韓国語授業	文化授業(セミナー)
	20 (金)	韓国語授業	
	21 (土)		
	22 (日)		
	23 (月)	韓国語授業	文化授業(韓国の映画)
	24 (火)	韓国語授業	特別講義
	25 (水)	韓国語授業	文化授業(韓国の歌)
	26 (木)	韓国語授業	文化授業(セミナー)
	27 (金)	韓国語授業	
	28 (土)		
	29 (日)		
	30 (月)	韓国語授業	文化授業(韓国の映画)
	31 (火)	韓国語授業	特別講義
11	1 (水)	韓国語授業	文化授業(韓国の歌)
	2 (木)	韓国語授業	文化授業(セミナー)
	3 (金)	韓国語授業	
	4 (土)		
	5 (日)		
	6 (月)	韓国語授業	文化授業(韓国の映画)

	7 (火)	韓国語授業	文化授業(韓国の歌)
	8 (水)	韓国語授業	特別講義(テコンドー)
	9 (木)	韓国語授業	文化授業(セミナー)
	10 (金)	韓国語授業	
	11 (土)		
	12 (日)		
	13 (月)	韓国語授業	文化授業(韓国の映画)
	14 (火)	韓国語授業	
	15 (水)	現地学習(雪岳山)	
	16 (木)		
	17 (金)	韓国語授業	文化授業(セミナー)
	18 (土)		
	19 (日)		
	20 (月)	韓国語授業	文化授業(韓国の映画)
	21 (火)	韓国語授業	特別講義
	22 (水)	韓国語授業	文化授業(韓国の歌)
	23 (木)	韓国語授業	文化授業(セミナー)
	24 (金)	韓国語授業	
	25 (土)		
	26 (日)		
	27 (月)	韓国語授業	文化授業(韓国の映画)
	28 (火)	韓国語授業	特別講義
	29 (水)	韓国語授業	文化授業(韓国の歌)
	30 (木)	韓国語授業	文化授業(セミナー)
12	1 (金)	韓国語授業	
	2 (土)		
	3 (日)		
	4 (月)	韓国語授業	文化授業(韓国の映画)
	5 (火)	韓国語授業	特別講義
	6 (水)	韓国語授業	文化授業(韓国の歌)
	7 (木)	韓国語授業	文化授業(セミナー)
	8 (金)	韓国語授業	
	9 (土)		
	10 (日)		
	11 (月)	韓国語授業	文化授業(韓国の映画)

	12 (火)	韓国語授業	特別講義
	13 (水)	韓国語授業	文化授業(韓国の歌)
	14 (木)	韓国語授業	文化授業(セミナー)
	15 (金)	韓国語授業	
	16 (土)		
	17 (日)		
	18 (月)	韓国語授業	文化授業(韓国の映画)
	19 (火)	韓国語授業	特別講義
	20 (水)	韓国語授業	文化授業(韓国の歌)
	21 (木)	文化授業(セミナー)	修了式
	22 (金)	自由研究	
	23 (土)		
	24 (日)		
	25 (月)		
	26 (火)		
	27 (水)		
	28 (木)	出発	

4-2 留学の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

・入校式

国際教育院で韓国語を学ぶ多くの留学生が集まり、それぞれどこの国から来たのかの紹介と、先生方の紹介があった。

・韓国語授業

平日毎日あり、読み、聞き、書き、話すの4つをそれぞれ毎日ローテーションで学んだ。秋学期の世紀過程が終わると、韓国語能力試験(TOPIK)の特別授業が組まれた。試験対策問題をやり、自分で採点することで能力を知ることができた。

・韓国の映画

韓国の映画を字幕なしで見て、セリフを読み合わせてみたり、登場人物の性格について話し合ったりした。

・韓国の歌

好きな韓国の歌をそれぞれ発表し、その曲を聴いて聞こえて来た単語を書いてリスニン

グ力を鍛えたり、先生が考えたそれぞれの曲あったテーマについて自分の意見を書き発表したりした。

- ・特別講義

韓国の事情を知るための授業で、テコンドーをしたり、KPOP のダンスを踊ったり、ミュージカルを見たり、校長先生や、有名な人の話を聞いたりした。伝統の遊びや、韓国の音楽の歴史の話を書くことで韓国の時代の移り変わりや、韓国にしかない文化を知ることができた。

- ・セミナー

最初は韓国の生活について困ったことはないか話し合った。その後韓国の特徴的な文化をそれぞれグループで発表したり、一人ひとり韓国に関する好きなテーマについてパワーポイントを作成し発表した。

- ・現地学習

ソウルタワーや景福宮、ソウルタワー、雪岳山にバスで行った。雪岳山は1泊2日で行った大規模なもので、クラスごとにチームになって力を合わせてレクリエーションを行なったので、クラスの外国人と仲良くなることができた。

- ・修了式

学期が終わると行われる式である。成績が優秀な人が表彰された。

- ・自由研修

残りの留学期間である。各自行きたいところへ行き、韓国の文化に触れた。

5. 当初目的・目標への達成度

今回の研究目的の達成度についてそれぞれまとめる。

- ・韓国語を上達させること

正規過程を終えた後、特別授業として TOPIK を実際解いたとき、自分の韓国語能力が向上したと実感した。帰国後、ニュースや、ドラマなどで韓国語が流れたときに聞き取ることができたとき留学に行く前より大きく成長したと感じた。この能力を衰退させないように自主的に韓国語を聞くようにしたり、TOPIK の勉強をして行きたいと考える。

- ・コミュニケーション能力の向上

帰国後、実際に向上したかどうかはわからないが、積極的に人に話しかけることができる

ようになったと感じる。留学前はあまり、自分から話しかけるということではできなかったが出来るようになった。相手に自分が思っていることを積極的に伝えようとする力が身についた。これからも色々なことに挑戦して、コミュニケーション能力を向上させていきたい。

6. 反省課題

4ヶ月の間一度も行ったことのなかった海外に行き、韓国について多く学んだ。韓国と日本の違い、韓国のいいところ、日本のいいところを感じながら自分自身も大きく成長することができた。

しかし、韓国語の能力はまだまだで、留学に行っていた時より衰退して来ているように感じる。これからも韓国語を上達させるため、努力して行きたい。韓国で知り合った友達と連絡をとり、韓国語の能力を保ちつつ上達させて行きたいと考える。

謝辞

今回、慶熙大学で親切丁寧に指導していただいたパク・ソンヨン先生を始めとする国際教育院の先生方、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、普段から一生懸命指導していただき、留学の準備を一緒にしてくれたシン・ウンジュ先生、パク・スヒ先生に感謝いたします。最後に、新潟国際情報大学からいただいた奨学金により、今回の留学に参加でき、貴重な体験ができたことを心から感謝いたします。



